

松本歯科大学歯科麻酔科では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	日本歯科麻酔学指導施設における歯科麻酔管理症例データベース構築に関する研究
研究責任者	歯科麻酔科 澁谷 徹
研究期間	2021年2月1日～2022年3月31日
研究の目的・概要	日本歯科麻酔学会が認定している全国の歯科麻酔学指導施設（大学病院を含む32施設）では、歯科または口腔外科で処置・手術を受けられる患者様に対して、歯科麻酔科医が年間約3万5千件の麻酔管理を行っています。松本歯科大学病院も歯科麻酔学指導施設の一つであり、歯科麻酔指導医（歯科麻酔科科長）が常勤しており、常に安心・安全の医療を提供しています。さらに患者の皆様が安心して治療を受けていただくために、各施設から歯科麻酔管理症例の情報を収集し、その情報を全指導施設で共有することが重要であると考えています。本研究の目的は、各施設から歯科麻酔管理症例の情報を収集し、全国規模のデータベースを構築することです。収集された情報を分析することにより、歯科麻酔科医による麻酔管理の安全性に関するエビデンスを確立し、医療の質の向上、延いては患者の皆様に対する最善の医療の提供に役立つと期待されます。
利用又は他機関に提供する情報	2014年4月～2019年3月までの間に松本歯科大学病院で歯科麻酔科医による歯科麻酔管理（全身麻酔、静脈内鎮静法、吸入鎮静違法、全身管理）を受けられた患者様の以下の情報を利用します。 情報：年齢、性別、ASA分類、手術部位、体位、麻酔法、偶発症の種類、偶発症の発生時期、偶発症の防止の可能性、偶発症の転帰、偶発症の原因、偶発症の成因、気道確保分類
情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供する場合はその方法を含む）	日本歯科麻酔学会事務局から送られてきたパスワード付きCDに収集した情報を保存し、事務局へ郵送します。事務局では、全国の歯科麻酔学指導施設から送付されたCDをネットワークから切り離されたコンピュータで集計し、登録します。集計された登録データは事務局が厳重にこれを管理します。各施設から送付されたCDは、必要な情報を事務局のコンピュータへ移植後、内容が再生不可能となる処理をした後に廃棄します。収集された情報はすでに匿名化されており、解析者には患者様個人を識別できるような情報は提供されないよう配慮されています。
情報を利用する者の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科麻酔科 澁谷 徹 ・歯科麻酔学講座 谷山貴一 ・歯科麻酔学講座 上田啓介
問い合わせ先	松本歯科大学歯科麻酔科 澁谷 徹 電話：0263-51-2125

